

## 第6回 大牟田市立学校適正規模・適正配置検討委員会（摘録）

【日時】 平成29年12月21日（木） 15:00～17:00  
 【場所】 北別館4階 第1会議室  
 【出席者】 検討委員会委員 16人 欠席1人  
 教育委員会事務局 8人

【次第】 司会：学校再編推進室主査

- 1 開会
- 2 議題

### （1）第5回大牟田市立学校適正規模・適正配置検討委員会摘録について

発言者	発言内容
委員長	第5回の検討委員会の摘録について、前回の委員会では現地視察を振り返って、大牟田市の学校施設の状況、再編に関する課題等について、意見交換を行いました。皆さん、内容を確認されたと思いますが、今までどおり個人が特定されないよう配慮する形でまとめられています。内容等含めてこの内容でよろしいかお伺いをします。
全委員	承認

### （2）現計画における橘中学校の施設整備について

委員長	次に、現施設における橘中学校の施設整備についてです。前回の意見交換では、議事録にありますように各学校施設の特徴の他、小中一貫校など地域からの声も含めて、皆さんから様々なご意見を頂きました。その意見の中から改めて検討課題が見えてきました。その中でも橘中学校の施設活用、特に敷地に関しての厳しい意見が多くありました。このことは、現計画の中でも指摘をされていた課題でもありますが、現地を見て改めて捉えられた声であると感じています。第2回の検討委員会で中間見直しの進め方を協議した際に、検討課題の中で特に計画全体に関わる大きな課題については、先に検討するとししました。この進め方に沿って、前回は検討委員会では現地視察を踏まえて、橘中学の施設整備、活用の大きな課題として捉え、今後十分な検討が必要であるとの共通認識をしました。そこで前回、本日の検討委員会で詳しく比較検討ができるような資料を事務局にお願いをしていました。事務局から説明をお願いしますが、本日の会議の取扱いについて確認をします。 本日の委員会も原則公開で進めたいと思いますが、議事の進行途中で皆さんからの自由闊達な意見等が出しにくい状況があれば、その時点で会議の非公開扱いをお諮りすることといたします。 このような取扱いでよろしいでしょうか。
全委員	了承
委員長	それでは事務局、説明をお願いします。
事務局	（資料2）の学校再編整備に関する現橘中学校施設整備検討資料について

	説明
事務局	8 ページ（4）整備パターン案について説明
事務局	1 2 ページ（5）各案の特徴（まとめ）について説明
委員長	<p>事務局から、資料 2 で橘中学校の施設の現況、施設整備の検討、最後にまとめの説明がありました。説明を受けて、ご意見、質問等があるかと思えますので、後ほど皆さんからお伺いしたいと思います。</p> <p>前回の委員会では、皆さんから厳しい意見が出ましたが、今の説明を受けて更に踏み込んだ意見等も出るかもしれません。冒頭、この会議の取扱について、確認をしましたが、もし自由闊達な意見等が出しにくい状況があれば、その時間だけ非公開扱いとすることをお諮りしたいと思います。</p> <p>なお、非公開とした場合は、皆さんの発言の趣旨等を最後に、委員長である私がまとめて紹介する形にして、そのまとめは公開ということにいたします。</p> <p>後半のご意見等の会議に入る前に、このような取扱についての確認をしたいと思います。</p> <p>ここで、5 分間休憩を取ります。</p>
	5 分間の休憩
委員長	<p>時間になりましたので再開します。</p> <p>これから後半の意見交換、質問等に入りますが、その前に会議の公開、非公開についてお諮りをいたします。本日の会議について、公開とすることよろしいでしょうか。</p>
委員全員	了承
委員長	<p>ただ今、了承されましたので公開といたします。</p> <p>それでは、皆さんから自由闊達な意見、質問をお伺いしたいと思います。先ほど事務局から資料の 7 ページ以降、3 つの整備パターンが概算の事業費を含めて具体的に示されました。</p> <p>この 3 つのパターンを柱に質問も交えながら意見交換・議論を行って行きたいと思えます。パターンごとあるいは全体的なことでも結構ですのでよろしく願いいたします。</p>
委員	<p>費用についてお尋ねしたいことがあります。</p> <p>説明の 3 つの案では、費用が約 1 9 億、2 4 億、3 7 億円となっていました。あまりにも大きな額でどう判断したら良いかが分かりません。今までの再編校の費用との比較、それぞれの案の連絡橋や土地代にいくらかかるのか具体的に説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料の 1 1 ページに整備費用を記載しています。例えば校舎の増築、改修すると、面積によりますが、実績から約 3 億円程度かかります。また、体育館を新しく造る場合は、約 5 億円程度かかります。こちらにつきましては、各学校の立地の条件によって変わってきますが、そのような額になってきます。</p> <p>ただ、既存の学校施設の老朽化の程度や規模によってもそれぞれ違って</p>

	<p>きますので、どれだけ改修する必要があるか等で費用が変わってきます。これまで学校再編をしてきた学校の例では、右京・船津・延命中学校の3校を再編して、旧右京中学校を再編校とした宅峰中学校については、体育館の老朽化が著しかったため建替えをし、生徒数の増加に合わせて校舎の増築をしています。既存の校舎については、改修を行い合わせて約12億円程度かかっています。</p> <p>また、米生・勝立中を再編して学校位置を旧米生中学校とした宮原中学校は、既存校舎、体育館の改修を行うことで使用できると判断をし、外壁や内装を改修する程度の対応を行い、全て合わせて約3億円程度となっています。</p> <p>学校によって差は生じていますが、今回示した橋中の概算費用については、これまでの学校再編の整備では、かかっていないような金額となっています。</p>
事務局	<p>連絡橋について補足いたします。連絡橋は敷地内と道路、河川をまたぐ連絡橋では全く単価が異なります。特に河川をまたぐ連絡橋は橋と同じような費用となっています。建物の中は建物と同じような判断です。今回出しているのは連絡橋の縦×横の面積に建物単価、橋を造る時の単価、道路をまたぐ時は歩道橋くらいの単価を想定して概算で計上しています。</p> <p>土地の購入費については、学校の河川を挟んだ南側は水田ですが、水田を購入する時は、都市計画法の開発になり、造成しなければなりません。そうすると大牟田の住宅の一般的な土地の価格と同じ位の1坪の価格を想定して、2.5～3ヘクタールでの新築の場合はそのくらいになります。橋はこの計算では2億円弱となります。</p>
委員長	<p>いずれのパターンにしても相当の事業費がかかります。特に今までの再編にかかった事業費とは、いろんな状況から相当違った金額がかかるということです。</p>
委員長	<p>ただ今、事業費等の質問がでしたが、他に質問、ご意見等がありませんか。</p>
委員	<p>パターン3では、新しく土地を確保することになりますが、現段階で場所の予定はありますか。あるいは全く白紙ですか。土地の取得の可能性はあるのかお尋ねします。</p>
事務局	<p>パターン2、パターン3も、特にパターン3は新設で、2.5～3ヘクタールの用地が必要となります。現実問題、今のところ個別に所有者・地権者にあたっている訳ではありません。周辺を見る限り既存の住宅地の中で新設するくらいの面積を開発することは難しいです。</p> <p>仮の想定では、南側の水田ではないかと考えます。ただし、ここと指定するまで想定はしていません。</p>
委員長	<p>現実にこれで行くとしても、相当な期間かかるということですね。</p>
委員	<p>パターン1からパターン3の可能性として、並列ということ良いでしょうか。どこも全く白紙か、どの可能性も対等で案を出してあるのか、それともパターン1から順番に可能性が高いところを載せてあるのか。</p>

事務局	<p>3パターンいずれも現実的に詰めていくのは、厳しい部分があります。この検討委員会のご意見を承りながら、このパターンの中から有力案があるのかどうかご意見を承ることが一つにあります。</p> <p>実際、費用の面、敷地の面であったり、現計画で課題として挙げられておりますので、課題を押さえて検討していただくことになります。</p>
委員	<p>恐らく一番良いと思う方が多くいらっしゃるの、パターン3の新たな場所だと個人的に思いました。私は橘中と縁は無いんですが、校舎の中に入ったのも今回が初めてで、非常に良い校舎だと思いました。どこか温泉地にでも来た様な良い雰囲気校舎だと感じましたが、毎日そこで勉強される生徒さん、教員の皆さんや学校関係者など頻繁に出入りをされる方々からすると、また感情が違うのかなと思いつつ視察をしました。</p> <p>一番良いのはパターン3だが、予算の面などで総合的にどう判断するのか、色々な声を聞きながら判断すると思います。そうするとパターン2が機能的に良さそうだと最初思ったが、例えば連絡橋を渡ることを想像すると、今の運動場への連絡橋はあるんですか。</p> <p>運動場へ渡る時、学校から事故は無いと説明を受けましたが、生徒の意識が高いこと、地域の方も色々配慮されて事故がないと思う。今度は川沿いを走る道路は車の往来が多い上の連絡橋を歩くことになると、大なり小なり何らかの事故が考えられるのではないかと。</p> <p>また、体育館まで連絡橋は、雨の日は傘をさし、入学・卒業式の式典の時に来賓の方々も校舎から歩くことを考えると、機能的にどうなのかと思いました。</p>
委員長	<p>3パターンを示して、メリット、デメリット、それぞれに課題があると思います。今日、質問を含めて色々なご意見を出していきながら、それを検討していく状況です。</p>
委員	<p>パターン1から3までを聞いて、結構大変だと思ったのが実感です。子どもたちの教育環境を整えていくことは、非常に大切だと思います。この委員会の基本的な考え方として、既存の施設を活用する話がありますが、私は費用の問題もあり近隣校を活用することを考えてみてはどうかと橘中に限らず思いました。</p>
委員長	<p>橘中以外、近隣の学校の活用について、前回の検討委員会でもご意見がありましたが、〇〇委員から他のところも検討したらどうかのご意見です。</p>
委員	<p>仮に、橘中を整備されたとして、狭い敷地に多額の費用をかけて建物を拡張しても、果たして子どもたちにとって良い環境になるのかと疑問に思います。</p> <p>また、前回の委員会で意見が出たように、橘中は段差や死角が多ことから心配される安全面もかえって良くないのではないかと思いました。</p>
委員長	<p>教育環境の改善の話が出ました。</p>
委員	<p>大牟田市が建てても税金で建てる。37億円はどうかと思う。格差があるので検討のしようが中々無いと思う。根本に戻っての質問ですが、一番ネックに私が思っているのは中を通っている道路です。パターン1、2で道路がなくなればすばらしいと思う。道路交通法等があっても出来ない</p>

	理由もあると思うが、そこを教えて欲しい。
委員長	敷地を分断する生活道路のご質問です。
事務局	<p>校舎と運動場の真ん中を縦断している道路は、この地域の方々の生活道路で、いろんな活動をされる時に使われています。人、自動車も通っています。この周辺を見ますと右側の端と左側の端にも小さな道路があります。その道路は、住宅が張り付いており、道幅についても縦断をしている真ん中の道路が一番広がっています。北側（セブンイレブン）の広い道路と川沿いの道路を行き来する時、使用されるメインの道路として使用されています。市でも道路として使用しないことで何とかできないか検討しましたが、現実問題としてグラウンド部分の方に迂回する道路を新たに設けていくことが現実的に出来る対応だと思っています。</p> <p>そうなると、グラウンド部分が道路として占有させるので、グラウンドが狭くなり車の安全対策も必要になってきます。右・左の道路を広げれば良いんですが、非常に大きなエネルギーと時間を要し、現実的には非常に困難性が高いと判断しています。</p> <p>現在のところでは、生活道路を生かした形で子どもたちが幸いにして交通事故等が無いのは、日頃から入口、出口、真中の通路に先生方が立って安全誘導されているからです。</p> <p>これを改善するためには、子どもたちが安全に運動場と校舎を自由に通行できる専用の通路が必要ではないかと思っています。</p> <p>別に倉永小学校でも同じ形をとっています。子どもたちが運動場と校舎を行き来するための連絡橋です。このような安全対策が必要ではないかと判断しています。</p>
委員長	長年の懸案だと思いますが、現実的には困難です。付け替えが出来れば良いんですがそれも難しい状況にあるようです。
委員	<p>詳しく示していただき、大変な中、再編を考えてあるんだと痛感しました。すごい金額でピントこないところもありますが、3案の中では19億円が安いので、パターン1を見ていたが、子どもたちが今の校舎を何とか使いながらを見て、ピロティを考えてすごく練られています、いろんな不安が取り除かれたというと、まだ不安な部分が沢山あるのが正直な印象です。</p> <p>校舎の増築は、敷地はそのままであるからすごく手狭感を感じることで、体育館も東西に横長が南北に方向が変わりそれまでであった駐車場がなくなることで、教員の数が増えたり、中学校は部活で練習試合があった時、車の乗り入れも考えられるので、駐車場の広さはどうなのかの心配も感じました。</p> <p>連絡橋は造るので、車との接触はなくなるので安心なのですが、〇〇委員が言われたように転落など新たな心配を感じます。死角が多くなると感じます。私たちは子どもたちにどんな環境であれ、その中で左右されること無くぶれることなくまっすぐ伸びていく子どもたちに育てようと思っています。しかし、子どもたちはまだ未熟なので、ちょっと死角があると悪さ心をくすぐられたりもあるかもしれないので、できるだけ罪作りの無いような良い環境を提供していく視点から、物事を見ていきたいと思っていますので、生徒指導面から死角が多いのも気になります。パターン1についての感想です。</p>

委員長	現敷地で何かすると、手狭感があるし、教育環境の改善を期待できるのかのご意見です。
委員	<p>〇〇委員がおっしゃった死角の問題は、どの小学校・中学校でもあると思います。大なり小なりの区別ではなく、教員が注意深く見守るべきだと思います。費用対効果の問題でいくと、新築のパターン3はパターン1の倍になります。そういう意味でいくとあまり効果的ではない。</p> <p>土地が農地で下は粘土質なので全部取って新しい土を入れてかさ上げる造成の期間も入ってくるし、恐らくこの費用は仮見積でもっと上がる気がする。</p> <p>パターン1で体育館が南北になり、管理棟と体育館との段差で3メートル下がると体育館の下を駐輪場として考えてあるので、この広さでは駐車場も十分取れます。</p> <p>それを考慮して体育館、武道場を建設すれば南北でも十分だと思います。体育館には校舎から渡り廊下で入っていけるのでいいのではないかと。真ん中の道路については、皆さん横断橋しか思っていらっしゃらないが、これをトンネルにして渡れるようにすれば良いのではないかと。コンクリートのブロック塀を置くだけのものがあるので、パターン1ではプールの方も2箇所設ければ、高さ3メートルあれば、ここは大型車は通れないので、普通の乗用車であればいけるのではないかと。</p> <p>トンネルを今ある真ん中とプールの方へ設けるか1箇所でも良いのではないかと。体育館の下をいかに有効に利用するかで、今までよりも駐車場は3倍くらいになるのではないかと。駐輪場を考えるなら別に考えれば良い訳で、お金をかけたから良いではなく、あるところをいかにするかということで、パターン1から、2、3を検討したほうが良いのではないかと。</p> <p>ただ、体育館下は暗視状態になるので防犯カメラをつける。南側は川、右側は崖、東側には大きな木があり、これらで採光を遮っている気がしました。学校の説明では祠など歴史あるものと説明があったが、その辺を整備すると採光はもっと明るくなる気がします。そして見通しも良くなるし、そこを考慮すれば私はパターン1で十分ではないかと思っています。</p>
委員長	〇〇委員から費用対効果の話がでました。その他、工法について話がありましたが、事務局から何かありますか。
事務局	<p>いかに限られた敷地を、うまく使えるところは使いながらの案がパターン1になります。ただ、各委員からご意見いただいていますように、子どもたちの教育環境の改善としたときに、費用をかければ一定の教育環境の改善はなんとか出来ると考えます。</p> <p>また、安全面では高低差が3メートルあったり、中庭は未利用地があったり、木が茂っているので死角になって先生方の目が届かない場所が他の学校に比べて多い部分をいかに配置を考えながら、場合によっては、配置がカバーできない場合は、設備面での対応を考えながら対応していく必要があると思っています。</p> <p>敷地の高低差があると、これ以上の改善には少し限界があると感じているところです。</p>
委員	パターン1、2のデメリットについて、仮校舎の活用は生徒や保護者、

	<p>教職員の負担が大きいのではないかと思います。その年度に当たった生徒、教師が大変だと思います。</p> <p>宅峰中の時も仮校舎に移動されて、大変労力を使ったことを聞いています。しかも、2年間は中学校時代の3分の2を過ごすことになり、残り1年間をわざわざ新校舎へ移らなくてもいいのではないかと、子どもたちは思ってしまうのではないかと私は思います。</p> <p>仮校舎を使うのは負担が大きいのではないかと、教師の立場として思いました。</p>
委員長	<p>パターン1、2で共通するのは、田隈中での仮校舎の使用だと思いますが、これについてのご意見でしたが、事務局何かありますか。</p>
事務局	<p>宅峰中のアンケートでも負担の意見がありました。子どもたちにとって、3年間の中で仮校舎が記憶に残る子いるかもしれません。環境について厳しい声が多かったのが事実です。そこは配慮したいところでありますし、他方、大規模工事の部分では、子どもたちがいる中での現校舎を使用しながらの工事は難しいと思います。</p>
委員長	<p>今までも再編での仮校舎の経験もありますので、できるだけ課題等を解消できるような形が、もし行くとすれば取ればいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>12ページの表を見ると、メリットよりデメリットの方が多し、先ほどから意見を聞いていると、この3パターンの中でこれが良いと決め手になるものが無いような感じがしています。</p> <p>私は、既存の田隈と甘木の2つの中学校を活用する案を修正した案を含めた案を比較検討することが必要だと感じています。案も含めて、さらに今日出てきた意見を参考に示された3つのパターンをさらに修正した案、既存の学校の活用案と今日示された案を修正した案を含めた案を比較検討することが必要だと感じています。</p>
委員長	<p>先ほど、〇〇委員からこの3パターンでいくのかの意見など、いろいろな考えがあろうかと思います。ただ今のご意見は3パターンに前回は意見が出ていました既存の学校である田隈、甘木中を含めたところでの検討も必要ではないかのご意見でした。</p>
委員	<p>今のご意見に賛成です。その前に、欠席していた時だと思いますが、第5回の資料で分からない点があるので説明をお願いします。7ページの下から2段目「再編後の学校の位置は、通学距離を勘案し現橋中学校とする。」とありますが、どのような意味でしょうか。</p>
委員長	<p>計画の中に「再編後の学校の位置は、通学距離を勘案し現橋中学校とする。」があります。事務局、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>〇〇委員のご質問は、前回の議事録の7ページのことだと思います。現計画が平成26年3月にできた適正規模・適正配置計画がありまして、ここで議論された中で、中学校5校を決めていく中で、北の方に位置する学校は現橋中の位置が適当でなかろうかが示されています。ここは、適正規模と適正配置の観点から前回検討委員会の中で議論された場所となりま</p>

	す。
委員	通学距離をここに記述してあるのでしょうか。
事務局	適正配置は、通学距離を勘案してとあります。具体的には現計画では、中学校は自転車を使って6キロ以内、小学校は徒歩で3キロ以内としています。
委員	<p>私も先ほどの意見に賛成です。今回、見直しの立場がありますので、無理にこの3案でいく必要があるのかと正直思っています。明らかに今までの再編と比べると費用の面でもすごい額になっているのが1つです。</p> <p>先ほど、仮校舎の話もでしたが、子どもたちにとって、3案とも2年間の仮校舎生活が非常に厳しいものがあるのではないかと思います。仮校舎に入って仮校舎から戻ると、どうしても通学路を見直す必要が出てきます。</p> <p>どのようなルートで子どもたちが通学してくるのか、ここは信号が必要になる、横断歩道をつけなければならないとかが出てきます。実際、天領の時も1つ横断歩道をつけていただいた。仮校舎から戻る時を考えると、そう簡単にはいかない。警察からは信号は年間に3箇所程度しか付けられないとのことで、年次計画でやっと1箇所認めてもらった。通学路の確保を2回やらなければならない大変さがあります。</p> <p>2つ目は、引越しの負担です。この場合では、橘中の全部荷物をどこかへ出さなければならぬと思います。三川・三里、諏訪・川尻の再編の場合、プレハブを建てて置いておくケースもありました。部分的には川尻に残しておいて、必要な分を取りに行く場面がありましたが、これが2年間となると、あれもこれも必要で取りに行くケースが出てくる。引越しの場合、全ての備品を洗い出して、どちらの学校の備品を使うか照らし合わせや計算をします。この手間も2度行うので結構大変です。</p> <p>子どもたちも2年間暮らすことは、1年は卒業生が出てくるので、子どもがどのように感じるか不安に思います。天領の場合は、1年近くで川尻を改修してから戻る予定だったが、出来るだけ卒業式に間に合うように、3学期から新しい校舎へ入り、体育館とプールはまだ完成してなかったが、卒業式に間に合うように体育館を完成させていただいた。やはり新しい校舎、体育館で卒業式が出来たことは、子どもたちはものすごく喜んでいました。そういった意味で、この3つの案で仮校舎が2年間は非常に大変ではないかと感じます。</p>
委員長	<p>再編を経験された〇〇委員からの貴重な意見でした。</p> <p>時間も迫っていますので、ここで意見交換を終えたいと思います。沢山のご意見をいただきありがとうございました。次の議題の3議事のまとめに入りますが、意見を沢山いただきましたので、まとめる時間を少々いただきたいと思います。</p>

### (3) 議事のまとめ

委員長	事務局から3つの整備パターンの説明を受けました。後半はその整備パターンに関して、皆さんに意見等を頂きました。意見をまとめると、パターン1では、現行敷地での整備は校地の狭さが中々解消できないことです。
-----	---



	<p>教育環境の改善は期待できないのではないかとの意見だったと思います。</p> <p>パターン2では、一部拡張で敷地がどこの場所になるか良く分かりませんが、散在することで、それを長い連絡橋でつなぐために多額の費用がかかることについて、どうなのかとの意見だったと思います。</p> <p>パターン3は、全くの別敷地の移転になりますが、これも概算で30数億円のお金がかかる訳ですが、そうなると他の学校との整備関係やバランス等がどうなるのかのご指摘も受けました。また、用地買収について、金額もだが、相当の期間を要するのではないかとの意見だったと思います。</p> <p>以上が整備パターンでのまとめですが、今日の事務局の説明を受けて皆さん相当厳しいと感じてのご意見だったと思います。厳しいという意味は、先ほど委員の方からご意見がありましたが、整備することは不可能ことではないですが、大きな費用を投じても見合う効果、費用対効果の話が委員の方から出ました。いわゆるコスパが果たして、期待できるのかの意味だと思えます。もちろん限られた財源ですので当然高い効果が求められると思えます。皆さんから頂いた意見に共通することではなかったかと思えます。</p> <p>それから、前回の委員会で近隣の既存中学校を活用したらどうかの意見がありましたが、今回も3つの整備パターン案と合わせて比較検討の俎上に乗せられないかの意見が複数の委員の方から出されました。</p> <p>以上が、本日の議事のまとめとしたいと思います。</p> <p>そこで、このまとめから次回の委員会の議題について、皆さんにお諮りしたいと思います。橘中学校の施設整備の検討については、結論を出すような段階ではありませんので、今日の議論を一旦まとめ置きとします。</p> <p>次に、橘中学校の課題の厳しさを認識する中で、近隣校の活用も意見がいくつか出されましたので、その議論も次回必要であると考えますが、皆さんいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
全委員	了承
委員長	<p>ありがとうございます。</p> <p>今回同様、次回も事務局の方で、議論検討するための資料を用意していただけますか。</p>
事務局	はい、わかりました。
委員長	<p>よろしく申し上げます。次回は、今日の議論は議論として置きながら、他に代替案があるのかどうか、あるにしてもメリット、デメリットの課題等があると考えられますので、それらを含めて比較検討をしていきたいと思えます。冒頭申し上げましたが、検討を要する課題は、他にもあります。</p> <p>しかしながら今回の議題は見直しの大きな論点となっていますので、十分な検討が必要であると考えます。また、次回以降、今回の大きな論点とともに他の論点も絞りながら並行して考える必要もありますので、その旨も含み置きいただきたいと思えます。</p> <p>事務局にスケジュールの確認をします。当初のスケジュールでは3月に答申内容の検討だったと思えますが、年度内に終えるのは厳しいのではないかと思います。今回は委員会の開催回数が増える話になりましたが、期間はそう長くある訳でなく、検討する期間は限られています。もし、年度が替わると委員の皆さんの都合もあるでしょうし、その後の市の計画策定</p>

	<p>のスケジュールにも影響が出てくるかもしれません。また、年度を越えるにしても時間的な余裕がないと感じられますが、事務局どうでしょうか。</p> <p>次回の会議開催も含めて、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>委員長からありましたように、当初は年度内を検討期間としたところですが、課題とそれに付随して検討したりする部分を含めると、少し年度をまたぐ事もありえるのではないかと思います。ただ、委員の皆様には団体の方から年度が替わると委員の構成も変わるかと思っておりますので、期限が長くなるのは限度があると思っています。</p> <p>ですので、次回は年明けて1月末ぐらいに予定し、積極的に委員会をあと複数回お願いできたらと思っています。</p>
委員長	<p>ただ今の説明では、年度もまたぐ事もあり得ることですので、その旨ご承知置きをいただきたいと思っております。</p> <p>次回の開催は1月末ぐらいですか。</p>
事務局	<p>よろしければ、そのあたりを考えています。合わせて資料等の準備をしたいと思っています。</p>
委員長	<p>日程が決まり次第、連絡をお願いします。</p>

### (3) その他

委員長	<p>議題(3) その他、委員の皆さんから何かございませんでしょうか。</p>
全委員	<p>なし</p>
委員長	<p>事務局から何かありませんか。</p> <p>無いようでしたら、本日の審議を終了したいと思います。熱心なご協議ありがとうございました。</p>

## 3 閉会